

第1号 2010年6月15日号

JICAガーナ・ソニー連携ニュースター ワールドカップ・パブリックビューイング

はじめに

JICA & Sony Public Viewing in Ghana: Football against HIV & AIDS

目次

はじめに

今週のできごと

プレスカンファレンス (10日)

副大統領表敬訪問 (11日)

ガーナvsセルビア戦@アコソボ (13日)

今後の予定

いよいよ初のアフリカ大陸開催のワールドカップが南アフリカで始まりしました。開幕日、アクラの路上で大小さまざまな国旗を売る人々がいつもより多くなっていました。窓に国旗をはさんで走っている車も多くなりました。テレビでの視聴者数ではオリンピックを凌ぎ数十億人とも言われる史上最強のスポーツイベント。時差のため睡眠不足になったり、仕事に身が入らなかったり、たいへんな1ヶ月間の始まりです。

今年もパブリックビューイングとエイズ予防啓発を組み合わせたソニーとの連携イベントが始まりました。昨年、コンフェデレーションズカップの際はHAPE(マスメディアを通じた青少年へのエイズ啓発)プロジェクトの対象サイトのあるイースタン州とアシャンティ州の7ヶ所で延べ9000人の観客が集まり、1000人がエイズ検査を受けました。

今年はさらにノーザン、セントラルの2州を加えた4州の18コミュニティでパブリックビューイングとともに協力隊員がカウンターパートと企画したエイズ予防や保健衛生などの啓発活動を実施する予定です。

ガーナ戦はもちろんのこと決勝戦までカバーします。1ヶ月の長丁場をソニーチームは全後半2チームに分かれてそれぞれ3名の強力な陣容で対応します。また、18・19日にはJICA オフィシャルサポーターの北澤豪氏も来訪し、協力隊員の配属先でのサッカー教室やガーナ戦の観戦、エイズ予防啓発の視察などを行う予定です。

この臨時ニュースレターは出来る限り毎週お届けすることを目指します。現地の様子はソニーEarth F.C. オフィシャルページでもご覧頂けます(<http://www.earthfc.sony.net/jp/>)。

(所長 山内)

今週のできごと

プレスカンファレンス

2010年6月10日(木)、JICAガーナ事務所にて「JICA & Sony Public Viewing in Ghana: Football against HIV & AIDS」の記者会見が行われ、集まったマスコミ11社に対し、JICA、Sony、ガーナ家族計画協会(PPAG: Planned Parenthood Association of Ghana)、ガーナエイズ委員会(Ghana AIDS Commission)の各代表が声明を発表しました。

JICAガーナ事務所長より、今般イベントを実施するに至った背景、啓発活動チャンネルとしてのサッカーの有効性、イベントの概要が発表された後、ソニー(株)CSR部統括部長より、ソニーが持ち込む機材と、この企画のために新たに開発されたサッカーボールが紹介されました。

これら機材やボールはアフリカの特に厳しい環境にも耐える特別仕様です。特にボールは特殊な新素材を使用することで耐久性が強化されたもので、各イベントサイトにてコミュニティの人々に寄贈されます。

PPAG はサッカーを通じたコミュニティ啓発活動の有効性、HIV 検査の重要性を訴え、その場に出席していた記者に対してもこの機会に抗体検査を受けることを勧めました。最後にガーナエイズ委員会より、本イベント実施が同国の HIV 対策に大きく貢献するであろうとの期待が示され、JICA、ソニー、PPAG に謝意が表明されました。

記者からは HIV 抗体検査実施の詳細なタイミング、イベント終了後の機材使途、無電化村におけるイベント実施効果等に関する質問が挙げられました。

6月15日(日)現在、新聞2社、テレビ局2社、ラジオ局2社、インターネットメディア1社がこの模様を取り上げています。

(例) Joy FM ラジオ <http://news.myjoyonline.com/health/201006/47519.asp>

(企画調査員 山口)

副大統領表敬訪問

2010年6月11日(金)午後、片上大使、ソニーCSR^{*}部富田部長とともにマハマ副大統領を表敬訪問しました。片上大使からアフリカで開催される初めてのワールドカップであること、ODA と民間企業との連携によるイベントであることが今回の意義であるとお話がありました。続いて小職からは昨年のコンフェデレーション杯でのパブリック・ビューイングの成功を受け、今年はさらにスケールアップして、無電化村も含む4州18コミュニティで実施すること、エイズ予防啓発活動は協力隊員が中心となって企画・実施されることを紹介しました。富田部長からは今回のパブリックビューイングはソニーの持つ技術とエンタテインメントによる社会貢献活動と国際協力活動との相乗効果を狙ったものであること、カメルーンでも UNDP との連携で日本・カメルーン戦などのパブリック・ビューイングを行うこととお話しました。

副大統領からはアフリカ大陸初のワールドカップ開催をガーナとしてもぜひ成功させたいとの言及とともに先の皇太子殿下のご訪問に象徴される日本との友好関係や草の根レベルで活動する協力隊員への感謝の言葉がありました。また、自分もコミュニティで皆と大きなスクリーンで観戦したいとお話されていました。

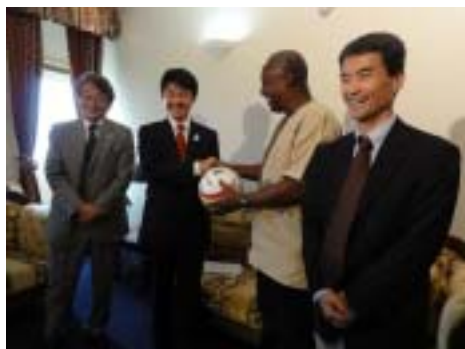
副大統領執務室で行われた面談の最後に富田部長から高耐久性のサッカーボールが贈与され、とても上手なヘディングを披露されていました。

(所長 山内)

^{*} Corporate Social Responsibility (企業の社会貢献活動)

ガーナ vs セルビア戦

2010年6月13日(日)、イースタン州アコソボの中学校食堂にて記念すべき第1回「JICA & Sony Public Viewing in Ghana: Football against HIV & AIDS」イベントが開催され、ガーナ対セルビア戦の中継上映(PV:パブリックビューイング)が成功裡に行われました。





マーチングの様子



PV 会場は大声援

日曜日の午前中はほとんどの人が教会に行く習慣のあるガーナで、午後 2 時から開始する PV までにイベントの宣伝、集客をしなくてはならない、という制限がある中、予定通り午前 11 時からイベント宣伝のためのマーチングを実施、HIV 抗体検査やコンドーム配給も同時に開始しました。

午後 1 時から HIV 検査の重要性を訴える劇が地元の NGO によって上演され、開会式では山内 JICA 事務所長、ソニー(株)CSR 部統括部富田部長、PPAG プログラム・マネージャーが挨拶し、午後 2 時のキックオフと共に PV が始まりました。途中、悪天候により衛星からの信号を受信できなくなり、ハーフタイム前に中継が途切れましたが、豪雨のためほとんどの観客が会場に留まり、ハーフタイムに行われた HIV 陽性者によるトークも多くの人が耳を傾けました。

後半戦は、興奮した観客が衛星放送受信ケーブルを踏んでしまい、ガーナが PK を得てキックする直前に映像が消えてしまいました。復活した映像がリプレイで得点シーンを映したため事なきを得ました。いくつかアクシデントはあったものの、前半戦よりも多くの観客が訪れ、ガーナ勝利を歌や踊りで共に祝いました。

前半戦 PV の観客数は約 610 名、後半戦は約 750 名。HIV 抗体検査は男性 79 名、女性 86 名、計 165 名が受検し、女性 3 名が陽性反応を示しました。内、本イベントのメインターゲットである 10-24 歳は、男性 56 名、女性 51 名、陽性者は女性 1 名でした。コンドームは男性用計 453 個、女性用計 33 個を、25 歳以下 16 名を含む合計 18 名が購入しました。

(企画調査員 山口)

今後の予定

[6月]

15日(火) Apeguso	ブラジル vs 北朝鮮
18日(金) Ayenyah	イングランド vs アルジェリア
19日(金) Koforidua	ガーナ vs オーストラリア
Asikasu	ガーナ vs オーストラリア(録画放映)
21日(月) Kusi	スペイン vs ホンデュラス
23日(水) Atuobikrom	ガーナ vs ドイツ
24日(木) Akoase	カメルーン vs オランダ
26日(土) Huntado	Round of 16 (D 2位 vs C 1位)
27日(日) Nkawie	Round of 16 (D 1位 vs C 2位)
29日(火) Betiako	Round of 16 (H 1位 vs G 2位)

ガーナは Group D

[7月]

2日(金) Moglaa	準々決勝
3日(土) Tamale	準々決勝
Bunlumg	準々決勝
6日(火) Mbanayii	準決勝
7日(水) Nwodua	準決勝
10日(土) Ajumako	3位決定戦
11日(日) Agona Swedru	決勝

編集後記

ガーナは初戦の勝利で一次予選を通過したかのような勢いです。仕事の訪問先でブラックスターズを讃えると、日本も勝っておめでとうと言ってくれる心遣いがうれしいですね。

(所長 山内)

2010年6月						
S	M	T	W	T	F	S
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30			

2010年7月						
S	M	T	W	T	F	S
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31